

『うしろの席のあいつ』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	うしろの席のあいつの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	うしろの席のあいつを読んだことのある20代～40代の男女16名
調査期間	2025年3月4日～2025年3月5日 2025年10月15日～2025年10月16日 2026年2月18日～2026年2月19日 2026年4月16日～2026年4月17日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/ushironosekinoaitu/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『うしろの席のあいつ』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 『うしろの席のあいつ』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	4人
30代女性	1人
40代男性	6人
40代女性	5人
50代男性	0人
50代女性	0人

Q2:『うしろの席のあいつ』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい

★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。

★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。

★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。

★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★★	6人
★★★★★	7人
★★★	3人
★★	0人
★	0人

Q3:『うしろの席のあいつ』を実際に読んだ感想を教えてください。

作中、沢崎と下川というめちゃくちゃ可愛い女子二人が登場するのですがこの二人がとにかく魅力的ですね。まず沢崎はショートカットで小悪魔っぽい見た目が最高です。一方の下川はマスクをつけていてロングヘアが靡く独特の魅力を携えていますね。そんな二人から主人公幸田がちよっかいをかけられまくる流れが非常に面白くて俄然目が離せません。

以前も同じクラスだった女子の沢崎さんの前の席になり、隙については脇腹をくすぐられ、その反応をいつもからかわれていた幸田くんが、沢崎さんの友人下川さんにもからかわれるようになり、掃除当番を忘れていたことがきっかけで、2人からくすぐりの刑にあい、なぜか身体が反応してしまうところが面白かったです。弄られキャラの幸田くんが、女子2人から執拗にいたぶられ続け、涙を流しながら身体を仰け反らせるところが最高でした。

学生時代の甘酸っぱい思い出を掘り起こしてくれるような作品であり、女の子のイタズラっぽい性格がとても可愛かったです。主人公の男の子の素直になれない感じも思春期っぽさがあって微笑ましかったですし、自分もこうだったなあ懐かしい気持ちになりました。学生の好奇心旺盛なところもよく描けていて、読んでワクワクできる作品でした。

罰ゲームがくすぐり。かわいい女の子達にやられるなんて少年にとってはむしろ褒美でしかありませんよね。女の子優位ですが、女の子たちもごく普通のクラスメイト。なんだか甘酸っぱくほのぼのとした感じもあっていい。こんな青春送って見たかった気がします。

学園での場面が描かれていくのですが、幸田が女子二人と戯れている姿にすごく面白みを感じます。会話のやりとりが所謂学生ノリそのまんまなのでかなり感情移入もできますし興味深いです。主人公幸田がどこにでもいる普通の男の子という設定も物語を面白くしてくれている大事な要素になっているのでたまりません。やっぱり作中での沢崎の小悪魔チックな言動の数々が非常に興味深く映りますね。

幸田くんと沢崎さんの関係性がとても現実味があって、懐かしい青春の1ページという感じがして良

かったです。とくに、女の子2人から好き勝手にされてしまうことを屈辱的だと感じる反面、女の子との接触到ドキドキしてしまい、くすぐられることを期待するようになる幸田くんの気持ちが丁寧に描写されていて、とても共感できました。

このくらいの年台って女子の方が強い。男の子をちょこっとこらしめようとくすぐりという罰ゲームを与えていて、でもそれが男の子にとってむしろ甘美な喜びに変わって。なんだか楽しい。学生時代を思い出すような展開です。イラストも可愛くて、他にも同じ学校でいろんなバージョンを見てみたくなりました。女の子にやられる。うらやましい。

本作は女の子2人にくすぐられまくっちゃう男の子側の視点から描かれており、優ちゃんと明日香ちゃんは単に幸田くんをからかって面白がっているだけのように見えます。それはそれで男女の精神年齢の違いが感じられリアルで良かったのですが、女の子2人の視点で、男の子にイジワルすることがどんどん楽しくなってきた自分に戸惑ったり、幸田くんをイタズラしたくてうずうずしちゃうりする様子などを続編で読めたら嬉しいなと思いました。

後ろからちょっかいを出してくるあいつ。主人公はじわじわ責められながらも罵られ新たな癖を開発されてしまいます。実際に自分がこの体験をしたら癖が歪む気がします。なんとも羨ましいと思います。王道で展開も特別なものはないですがシチュエーションだけで想像力を駆り立てられる作品です。バカにされるようなM気のあるそんな性格の方は自分に重ねて最高！と言うこと間違いなしです。私には刺さりました。とてもお勧めな漫画です。

くすぐり系&ささやかれる系が好きなら確実に響く内容でした。いたずら大好きな女子が意地悪してくるという極上シチュエーション。さらには、二人がかりで物理的に抵抗しにくい状態にされるという展開。思春期男子のまだ非力な感じが、何ともウブで可愛いんですよね。主人公の立場がとても羨ましい作品で、懐かしさも感じます。

甘酸っぱい青春っていう雰囲気は確かに感じられていいものの、キャラの描き分けに関してはちょっと不満。女の子の目がほとんど一緒。髪型で何とか区別できている感じ。もう少し頑張ってキャラを描き分けて欲しかった。甘々でくすぐり系のプレイが好きならかなり惹かれる内容ではあると思いますが、まあ特殊フェチ向けではあると思います。

男子と女子がふざけあっていたのが、だんだん刺激的な展開に変わっていく辺りが自然に描かれているのがこの作品の良さだと思います。「くすぐり」に特化しているのもこの作品の特徴であり、主人公がくすぐられて、どんどん変な気持ちになっていくところに共感できました。女子生徒たちの、イタズラっぽい笑顔にもゾクゾクさせられました。

くすぐり好きとしては最高に良かった作品！この後ろの女子が色々してくるという状況自体が非常に好みでした。しかも、女子がかなりDS。これは根っからのSだなと感じる部分が多く、それも徹底しています。男子は嫌がりつつも赤面してしまうというこれまた可愛い少年。この組み合わせが非常にドキドキできる作品でした。

主人公がクラスメイトの女の子にくすぐられることで、新しい癖に目覚めてしまうのがこの作品の最大の見どころだと思います。主人公をくすぐる女子たちも焦らしたりするのがとても上手なので、主人公がドキドキするのも無理はないと思われました。主人公は女子たちにバカにされたりもしてしまうのですが、そのシチュエーションも含めて羨ましくなる魅力的な作品でした。

ちょっかい出して来る系の女子と、構ってもらえるのが嬉しい男子。学校あるあるの延長線上で展開されるのが良かった。男女の生々しいコミュニケーションを描くのもいいけど、相手が女子2人っていうのもね。完全に両手に花、ハーレム状態です。男子がいじられ役なのもなんかドキドキします。ちょいM感の入ってる男性は特におすすめです。

女子たちからかわれている男の子が主人公。なんだかんだで男の子もまんざらではなさそうな。だからいいのです。ペナルティがくすぐりって、こんなかわいい女の子たちにとって、むしろ褒美でしょう。イラストがとにかくかわいくて、好きです。こんな学校生活楽しそうではないですか。

